



サカタニ友の会ニユース

待 税

去年の漢字は？ 今年の漢字は？

2011年の世相を表す「今年の漢字」に「絆」が選ばれ、12月12日、京都東山の清水寺で森清範貫主が特大の和紙に大きな筆を持って揮毫された。

日本の留まらず世界の多くの国々に広がった。国内外で自然災害などで、身内や友に対しての「絆」を改めて感じ、FIFA女子ワールドカップに優勝した日本女子代表「なでしこジャパン」のチームワークと信頼の姿に感動と勇気を貰ったなど、多くの日本人が「絆」の大切さを改めて確認した一年の結果が集積し選んだ字で当然だ。

被災地は、東北のねばり強い精神で、地震・津波・原発が集積し選んだ字で当然だ。

「絆」の大切さを改めて確認した一年の結果が集積し選んだ字で当然だ。

新年明けましておめでとうございます
旧年中はご愛顧お引きを賜わり誠に有難うございました
本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます
平成二十四年一月一日

株式会社 サカタニ(集西薬サカタニ)

ファミリーマートサカタニ京阪七条店

代表取締役 酒谷宏之

常務取締役 酒谷宗男

取締役相談役 酒谷義郎

ファミリーマート部マネージャー 大下剛史



大阪府堺市堺区大仙町にある 広大な敷地の 仁徳天皇御陵



発行者 株式会社サカタニ 集西薬・サカタニ ファミリーマート サカタニ京阪七条店 〒605-0993 京・東山区七条こころ坂下・075-561-7974 URL www.sosake.jp/ Ex-ル・info@sosake.jp とんからりんは 毎月発行の 会員新聞です 編集・酒谷義郎 yosi rou@sosake.jp

去年は良い字が選ばれたが、過去には良くない意味をもつ字が選ばれたこともある。今年(2013年)は「消費税20%」目標にした消費税の税率アップで「税」の字にならないことを祈りたい。

百億をギャンブルでテッシュのごとく使う「紙屋さん」千億を、移し誤魔化した「写真屋」がいる一方で餓死する人もいる。その両者が負担する消費税率は同じだが、負担の重さは格段差。「消費税率アップ」は、かける方は「公平」と言うが、かけられる側は不幸平な税。今年の字に選ばれないことを期待する。

誰かさんに教えたい 戦時中に教えられた話

昔、仁徳天皇は、高いお部屋から下の人家をご覧になり、その家々のカマドから煙が立ち上らないことにお気につかれ「カマドから煙が立ちのぼらないのは、貧しくて炊くものがないにでは、都がそ

うだと地方はなおひどいであろう」と租税を免除し、その間は儉約のため、宮殿

第84回:朝粥食べておシャベリ会 報告

定例:12/18:第3日曜
今回は、朝粥を食べる前

お話:京都市電写真のオーソリティー 福田静二さん



福田さんは、今回友人の広庭基介さんとの「二人展」を開催中。

また、「とんからりん」に連載を戴けるお方。開催中の懐かしい市電の写真をかけて見せ、お話を進められました。特に「北野線」狭い西洞院を走っていたため、一番早く廃止になった路線。お話になつかしいなあ、の聲が上がりました。また、その線は「狭軌」他の市電は「広軌」と線路の幅が違う、四條通りの共通した場所では線路が三本有ったとのご説明に「知らなかった」と驚かされていました。

「とんつきー」

年の始めのためしとて終わりなき世のめえでたさを松竹ひつくり返すと代えて歌って叱られた。

そんな思い出のある人は今や少なくなつた。正月の三ヶ日静か、町中、何か神々しい感じがした。今は無い。朝、眼をさます、枕元に新しい肌着と足袋・着物を着て洗面、神様に手を合わせお雑煮。

家族も店の人も全員同じところで其々「おめでと」と挨拶をしてお神酒を戴く。幼児の私もお神酒だと飲む。恐らく日本では千数百年前から続いていた風習だ。ろろが、我が家では昭和30年代で消えた。今は世間。日本のよい風習は消えて残念と思つていた。だが消えていなくなった。東日本大震災の中で証明された。

世界の人々が、讃えた日本人の行動は、古から伝わり、最近働きの悪い日本人の悪い遺伝子のスイッチが危機で「オン」したのだ。

これをチャンスとすれば日本は災い転じて福とした。いも野田だ。松下村塾でなく政経塾で大丈夫かなあ。伸びたら縮む。飛んだら落ちる。商売とデンプ(吹き出物)は大きくなると潰れるは祖母語録。

生存中は、またかと思つたが、懐かしく、真理だと思つ。今になって、おぼあちゃん、おおきに有難う。

ヨシイちゃんの ひとりごと



節目年齢

女性は八・男性は七の倍数が節目と言われています。振り返ると一回目は七才。

私はその時、当時死亡率が極めて高い伝染病ジフテリアに罹り、京都府立病院に運び込まれました。診断した医師は「もうダメ死んでい」と告げた。が、祖母は「死んでいても切開手術だけはして」と懇願した。そのお蔭でヨシイちゃん、節目を越え、以後十回の節目を越えています。

六回目は、現在地で酒小売店の営業を始めました。それは良かったのですが、開店10日後、命を救い私の母の役割をしてくれていた祖母が亡くなりました。その前日、祖母の家で、三時間近く会話、開店祝いしてくれたのに。良否同時の節目越えでした。

さて、お正月のこと。元気で長生きのお役に立つ事を書かなければと、創業1602年(関ヶ原合戦の2年後)の老舗養命酒のHPを見に入りました。

そこで東洋医学の教科書と言われている「黄帝内経(こうていだいぎょう)」にその一部を使い

この稿を書いていあます。人間の体の健康状態をみる方法は「気・血・水・火(きけつすい)

「気」は生命活動のエネルギー。「血」は血液。「水」はリンパ液や血以外の体液の意味。それらが三つがバランスを保つてスムーズに体の中を巡状態を「健康」と言うのだそう。

その中でも、「気」の働きを高めることが最優先。気が元だと「元氣」。病は気からと言われる管理が大切です。そして「五臓」肝・心・肺・腎・臓の働きを穏やかに整える「気」を養うようになる努めなさい。と書かれています。

つい自分の体は、自分が一番良く知っていると過信すると、無理をしてしまい体調を崩すあります。この文は私の姿勢の警告になりました。あと何回、節目を越えられるかなあ。

今、男性の世界一長寿者は京丹後市で自宅在住なさっているの木村次郎右衛門さん。百十四才。長寿の秘訣は「粗食に耐えて、早寝早起き、お酒はたしなむ程度」とか。

天晴れ。写真2012年4月19日誕生日のお花に囲まれ嬉しそう



天晴れ。写真2012年4月19日誕生日のお花に囲まれ嬉しそう

シゲちゃんの 疑問 第5回

日本はいつまでアメリカの属国なのでしょう?

寒くなりました。クリスマスだ忘年会だと騒いでいると、震災や原発事故によって地獄を味わわされている人たちのことを忘れてしまいたいになります。せめて原発のことは、きちつと考えられる自分になりたいと、わずかながら学習を続けています。

そんな中で、福島第一原発の事故に関して、原子炉をつくらせて日本に売りつけたアメリカのアンポのタンポ切れまで?

シゲちゃんから「国」という大きな疑問が飛んできた。属国を一人立ちしない国と規定すれば、正に日本はアメリカの属国。アメリカに国土を提供して「守って」戴いているから。徳川幕府も、アメリカと条約を結んだが、アメリカに頼ったのでなくて「属国」ではない。不利益な条約だったが交渉を重ね改正をさせ、最終的になくなった。先の戦争で日本は敗戦。敗戦後「講和」で全面講和と単独講和で世論は分裂したが時の吉田内閣は、日米安

置かれていた非常用のディーゼル発電機が津波で冠水し、全電源が喪失して事故にいたったといわれていますが、地下に設置されたのは、竜巻やハリケーンを想定した「アメリカ方式設計」をそのまま押し付けられたからだそうです。日本という国は、戦後この方、ずっとアメリカの属国だったと思います。新しい首相がまさきにワシントンに向かい大統領に嬉々として拝謁

リカ企業(ゼネラル・エレクトリック社)の「製造者責任」を追及すべきだという、もったもな意見のあることを知りました(少数意見ですが)。福島第一原発では地下に設置されていた非常用のディーゼル発電機が津波で冠水し、全電源が喪失して事故にいたったといわれていますが、地下に設置されたのは、竜巻やハリケーンを想定した「アメリカ方式設計」をそのまま押し付けられたからだそうです。日本という国は、戦後この方、ずっとアメリカの属国だったと思います。新しい首相がまさきにワシントンに向かい大統領に嬉々として拝謁

なぞこんなことになってしまったのでしょうか? 根本はやはり戦争に負けたからでしょう(戦争に勝っていけばアメリカのよさは認めつつも、大事なところで金玉を抜かれてしまっている日本を、どうやって変えていけばいいのでしょうか。

ヨシイちゃんのご意見を聞かせてください。井上茂樹(文筆業)

保条約という名の付録つき単独講和を結んだ。(写真は講和条約に署名する吉田茂総理)

キツチリと調べていないが安保は「防衛だけでなく経済について」と経済界の大物の講演で聞いたことがある。今、日本の米国債所有額は世界で2位(1位中国)その中国は「米債を自由に売れるが、日本は米国債は自由に売れず、アメリカ様のご同意を要する条件付だ」とその方はおっしゃった。そうだとすると「米債」

自分の財布の金を使えない理由が「アンポ」だったから条件変更を話し合うとよいとヨシイちゃんは商人常識で思う。まさかと思うがヒョットしたら、米債はよその国(米国)の金庫に置いたママ、かも。その国債は国民の汗と油の結晶。属国でなく、絵の餅でないなら、消費税云々する前に一度その現物を国民に見せたいものだ。見せろ! また、しつこく見て長文

になった。ご免なさい。

京都&東山
ぶらりピカリ 31

1945年 一月一六日
東山馬町爆撃

1945年(昭20)夜11時ごろ、飛行機の爆音で目を覚ました。当時は戦時中の国民学校5年生。給食時間は米軍飛行機の爆音をレコードで聞かされその音で機種を判断する勉強をしていた。それで爆音は「B29」だと隣に寝ていた祖父を起こした。途端にドドドドドと腹に響く音がした。急いで七条通に飛び出すと東山方面の空が赤黒くなっていった。山科に爆撃されたのだからと祖父が言つのでそのまま寝た。

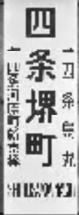


馬町爆撃後の写真

翌日は物凄く寒い日、登校すると、五条近くの友人が馬町に爆弾が落ちて軍隊と警察が馬町付近を封鎖しているという。午後、祖父が動員(警防団員)から帰り祖母に馬町天理教会会長さんも大怪我をされたと告げていた。爆撃の被害は、死者34人、負傷者56人、全焼・全壊31戸、

半壊二二戸。修道国民学校(現東山小)や京都女子専門学校(現・京都女子大)などが大きな被害を受けたが、新聞やラジオでも爆撃があつたことすら報じられない時代だつた。その翌々月、大阪大空襲続き、学童疎開、五条通、お池通りなどの強制疎開で人家の取り壊しが進み、日本各地が爆撃、沖繩占領、広島長崎の原爆、敗戦になる。

市電が走った街
京都を巡る
福田静一



四条河原町
新京極の停留所

東日本大震災の様な天災は避けられないが、戦争や原発事故は過去の悲惨な経験を教訓として学べば人々の力で防ぐことが出来る。たつた1機の爆弾投下で多くの被害があつた「馬町爆撃」を京都に住む人でも知らない人が多く、66年前1月16日、爆弾の落ちた直近の旧修道校で「馬町の爆撃を語ろう会」(チラシ同封)同日に開催を企画した。

ご来場をお待ちしています。ないものの、一歩裏に回ると今でも多くの寺院が、繁華街のかなりの部分を占めてい



四条河原町付近を行く1号系統の市電



商店やビルが立ち並ぶ四条通を行く

余談ですが、私が通っていた中学校は、この付近が校区で、木屋町、河原町、新京極にも友人が多く住んでいました。当時は、住居を兼ねて商売する形態がまだ多かったのですが、今は、すっかり住民は少なくなりました。繁華街

特有の現象なのでしょう。老舗の多い四条通ですが、その歴史を脅かすような、大きな出来事が、今からちょうど五十年前に起こります。阪急京都線が、それまで終点だった大宮から、河原町まで延伸されることになりました。当初、市と阪急は、四条通の河原町〜烏丸間に地下街を造ることを計画しました。地元提示したところ、地上の商店組合からは、客足が減ると猛反対が起こります。結局、計画を変更し、昭和三十七年、河原町までの地下線は開業するものの、地下街は、現在のよう地下通路になったのです。以前は、途中に写真ギャラリーなどがあつて、文化的な匂いもあつたのですが、今は完全な地下通路になりました。四条通を移動するだけでなく、早く歩いて格好のアクセサにはなるのですが、無機質な壁面だけが続きます。

「歩くまち京都」の実行策として四条通の車線を減らし、歩道を拡幅する計画があると聞きます。野放図な自動車の増大を厳しく規制することに諸手を挙げて大賛成ですが、五十年前の計画が実現されていたら、四条通は、どのように変化していたのでしょうか。そんな思いしていると、まもなく四条河原町の停留所に着きました。文字通り河原町通と四條通が交差する地点に停留所が設けられていました。現在のバス停は、大丸寄りに移設され、「四条高倉」を名乗っています。停留所での下車客の多くは、大丸へ向かう買い物客だったのでしよう。今でこそ、京都市内の百貨店の売り上げトップは高島屋ですが、市電時代は大丸でした。確かに、店内はいつも賑わっていた記憶があります。当時は、四条通、高倉通のみに入口がありました。数次に渡って増築され、今では東洞院通、錦通にも出入り口ができ、四方向からの出入りが可能になりました。ビジネス街の烏丸通にも近く、証券会社や金融機関が多くあつた市電時代でしたが、その多くは撤退し、建物は残つても業態が変わりました。それに代わって、ブランド店や大丸の先店舗が目立つ、四條河原町の今日この頃です。

酒屋で生きて 生かされて

第六十五話

ルートセールス方式で 仕入 先の支 大津・草津へ 援で新

発足した(株)酒谷本店の一従業員として参加しましたが、地元のお酒屋さんには買ってもらえません。一回ダメになっただ店だから仕方がない。さりとて売上を増やさないとい棚上げ借財」返済が出来ません。父が懇意な草津の金沢酒造さんのお得意先を紹介していただき大津・草津の約50軒のお酒屋さんと取引ができることになり、私は東山左京と共にその地域を担当しました。1956年(昭31)のこと。市内の2行政区と当時は国道1号線しかない滋賀県を一人では無理。然も滋賀県に強力な酒卸が2社あるので。父と相談の上、販売商品を「限定」し「ルートセールス」に似た方法を取ることにしました。



方は「相手にない独自の商品に絞り」対決を避けた。その戦法は、八路军(中共軍)のつた遊撃(バルチザン)

戦法でした。毛沢東や劉少奇の本を読んでいた遠い昔の若者時代でしたから。

訪問日を決め、定訪時間を出来限り同時刻にしてセールスも増え、販売商品アイテムも増えました。

お昼は白飯だけ弁当箱で持参。おかずはお得意先の物を載く。京都市内の「酒販売」の情報をお知らせして密接な関係もできて成果が上がりました。毎月、六の付く日に「バイク」でセールス。大被害のあつ

知らない損をする 保険の話 清水克彦

最近税金が増える話ばかりです。消費税がメインの話ですが、相続税に関しても、基礎控除額の引き下げ草案が準備されています。草案が成立して法律となると、相続税がごく普通の人にも掛かってくることとなります。



53 昭板看のラビ

た伊勢湾台風26日、風が強クバイクは危険で店に電話しトラックに迎えに来てもらいました。帰途はトラックでさえ横揺れするほど伊勢湾台風は巨大でした。

この時代に「商売は売り買い」だけでない「絆」の大切さを教えられたのです。その間に、株主代表で店の専務になった人と平社員の仕事の私と意見衝突や、株主の朝日麦酒と協和発酵が発売した「ラビ」(今の発泡酒のような商品)取扱いを巡って「専売」特約」問題で厳しい争いに困ったこともありました。店も少しづつ黒字経営、「債務返済」も出来る状態になったのです。余

談ですが戦前は幾つもあった麦酒醸造所は、政府の戦争追行政策で、大日本ビールと麒麟の二社に集約されました。戦後、アメリカの主導で財閥解体と大企業は「集中排除法」で分割され、大日本麦酒は東は札幌、西は朝日に二分割され、麒麟と3社になりました。関西では朝日は圧倒的なシェアで、酒類業を抑える位置でした。先のラビの後、参入した「宝ビール」も(圧力)で販売店網が作れず撤退。その後、再度ビール事業に参入した「サントリー」は、朝日ビールの理解を得て(関西では同社特約店網を使いサントリービール販売を始め今日になりました。

編集後記

私はシャイPMZ時代から(2008年)からPCを、タイプライターや計算機の代用の道具として使ってきました。もう少し理数系の能力があればプロ野球球団のオーナーになれたかな(絶対無理)。見聞き、触れてしか理解出来ない文系で飛び越え不能。先月数年前から使っていたPC・ソフトを8年振りに最新のものに買換え、さてと「とんからりん」に取りかかりました。ところが前月まで使っていた「字」が出て来ず、変形しています。入力の方も変化してしまいました。パソコンの世界では8年は何世代の前です。無いものは使えませんから字体が変わったり、使い勝手に慣れるまで少々の間違いは目をつむって下さい。77才に甘えず勉強しますから。1995年(平7)発行、直近8年は「月刊」今号で148号になります。16年ですから来年度も増えたり減ったり、もうそろそろ潮時かと思うこの頃です。少々ボケたのか同じ事を二度書きもしますしネ。発行が近づくと機嫌が悪くなる。さんに叱られ、孤独を感じます。だが、山宣流に「背後には読者(大衆)がある」で行きますか。読者「毎年3月更新の「友の会会員」さん。元旦号だから鬼も笑いません。1200円払って「友の会」会員更新。お友達を連れてね。お願い!